



雨宮 護
Mamoru Amemiya

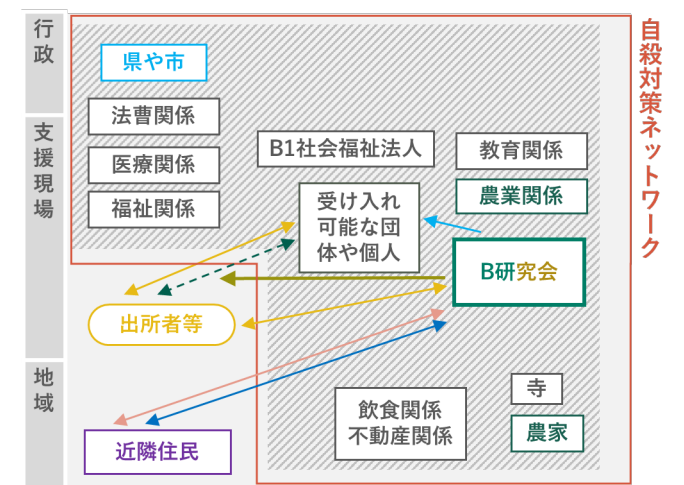
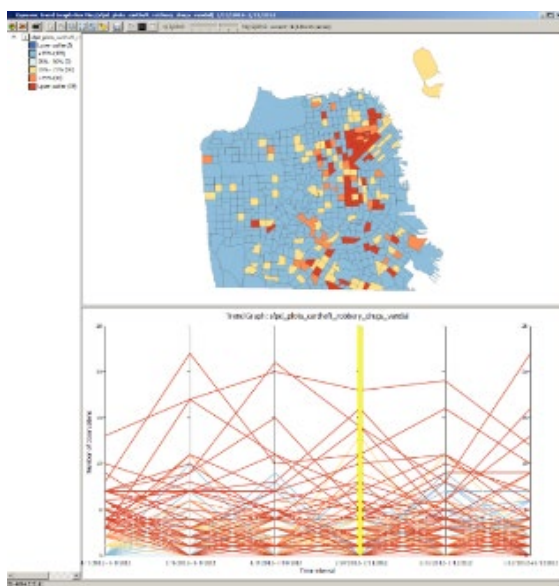


都市環境行動学研究室

Environment-Behavior Studies Lab.

研究室の目標

都市における人間の「行動」は、物理的・社会的な「環境」と分かちがたく結びついています。本研究室では、人間の心理や行動を測定し、環境と関連づけてその仕組みを理解します。「なぜ人はその場所でそのようにふるまうのか？」を実証的に明らかにし、人間にとって、快適、安心で、持続可能な都市づくりに貢献することが、大きな目標です。



計量犯罪学と防犯まちづくり

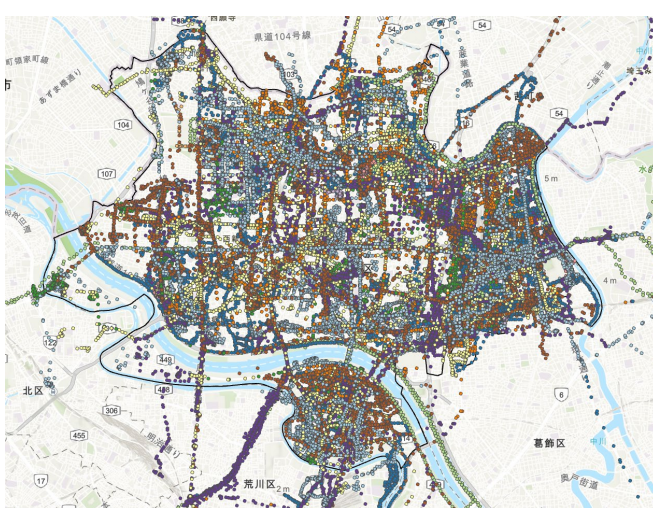
「根拠に基づく犯罪予防」が実現された社会を目指し、計量犯罪学・犯罪科学とそのまちづくりへの応用手法に関する研究を行っています。

持続可能な郊外

郊外に賦存する様々な空き空間を資源として活かし、「低密だが持続可能」な将来を描くための研究を行っています。

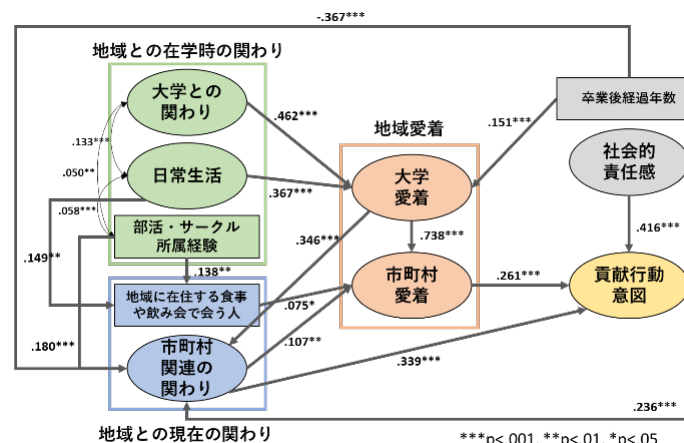
社会的包摂とまちづくり

安定した生活のために社会的サポートが求められる人々を、まちづくりの面から支えるための研究を行っています。



空間情報科学

各種の地理空間情報を用いた社会課題の分析に取り組んでいます。特にGPSログデータの分析から、人々の行動傾向や都市環境との関連を明らかにする研究を行っています。



環境心理学

人間と環境の相互作用を扱う研究領域です。空間の認知・評価・行動から、場所愛着、回復環境、環境配慮行動など、多くのテーマを扱っています。



PIからのメッセージ

社会へのアクションを起こそうとする様々な立場の人に、勇気と自信を与える研究を目指しています。博士研究を通じて自分の力でこの社会を良くしたい、という志を持った方との出会いを楽しみにしています。